

コア・バリュー (大切にすべき価値観) Core Values

我々は、創隊以来幾多の困難と試練を乗り越えて歴史を積み重ね、成長と発展を遂げてきた。その中で我々は、空及び宇宙における防衛力を担う実力組織の本質ともいうべき価値観を育んできた。

創隊70年という節目を契機に、この本質的価値観を改めて整理し、隊員の「考え方」、「働き方」の基盤となるコア・バリューをここに制定する。

We have made the progress and development by creating the history, overcoming numerous challenges and difficulties since our establishment. Over the years, we have cultivated our principles, which are the substance of an armed organization that is responsible for defense in the air and space.

On the occasion of the 70th anniversary of the foundation, we hereby institute them as core values that provide the basis of our members' way of thinking and serving.

誠実 (Integrity インテグリティ)

即応 (Readiness レディネス)

挑戦 (Challenge チャレンジ)

【解説】

1 コア・バリュー制定の背景

隊員は、我が国の平和と独立を守る自衛隊の使命を自覚し、エアマンシップを発揮して任務の完遂に努め、もって国民の負託に応える必要がある。創隊70周年という節目に際し、改めて我々の使命に向き合うとともに、70年の歴史とこれからの未来を俯瞰する視点からエアマンシップの中核となる本質的価値観を整理し、コア・バリューとして制定した。隊員それぞれが各バリューを理解し、実践していくことを通じて、強さと優しさを兼ね備えた組織を造り、もって使命の完遂に資することを望む。

2 各項目の解説

(1) 誠実

隊員は皆、空の守りと宇宙空間の安定利用を担うプロフェッショナルであり、平素及び有事における我々の働きは国家の存立を全うし国民を守るために欠くことができないものである。たとえ命の危険が伴ったとしても、我々是一身の利害を超越し職務遂行に当たらねばならない。このことは、決して変わる事のない実力組織の本質といえる。

そのような責務を担う我々にとって、その精神的要素の最も本質的なものは、隊員一人ひとりが任務に正しく真心をもって向き合っていく姿勢にあり、その体するところである「誠実」こそ、隊員が保持すべき価値観の第一に掲げられるべきものである。

(2) 即応

我々は、1958年に開始した対領空侵犯措置において実に3万回以上もの緊急発進を行うとともに、東日本大震災など幾多の災害や事故に際しては迅速な救援活動を行い、我が国の主権と国民の生命・財産を守り抜いてきた。

我々がその真価を発揮するには、航空防衛力の持つ即応性、機動性といった独特の性質を最大限に発揮することが重要であり、そのため先人たちは、常にあらゆる事態に備え、速やかに対応してきた。その姿勢が体するところの「即応」は、我々がしっかりと継承し、変わらない価値観として発展させるべきものである。

(3) 挑戦

宇宙領域は文字どおり無限に広がるフロンティアであり、従来領域にあっても新たな技術の活用など、誰も直面した事のない課題に対し我々は果敢に取り組んでいく。我々は今後も絶え間なく、技術の進歩とこれに付随する諸課題に挑み続けていかなければならない。

このように、未来に向かって我々が体現していくべき価値は、不確実なものに対しても力強く立ち向かっていく姿勢にあり、その体するところである「挑戦」こそ、隊員が保持していくべき価値観である。

【普及のためのロゴ】

コア・バリュー（大切にすべき価値観）を広く普及するため、下図のとおりロゴマークを制定する。

（解説）

背景は、制服の色をモチーフにした濃紺を基調とし、水平線をイメージした円弧を下部に配することで黎明を示すとともに、広大な宇宙空間と太陽光に照らされ輝く大気圏を想起させ、我々の活動領域を示唆するものである。図柄は、帽章の図を中央に配置し、これを取り囲むように三つのバリューを示す三つの円弧を描くことで、三つのバリューが常に我々と共にあり、任務遂行を支えていることを示している。

